

あか 本の灯り

大塚小学校図書館だより 第2号

学校司書 佐藤直子 2019. 5. 13

いのち
たいせつな命

こころ
たいせつな心

5月^{じんけんげっかん}は人権月間^{じんけん にんげん にんげん}です。「人権^{じんけん}：人間^{にんげん}が人間^{にんげん}らしく生きる^いために、生まれながらにもっている権利^{けんり}」。かたくるしく、むずかしい感じ^{かん}がするかもしれません。まずは、自分^{じぶん}とまわりの人たちの命^{いのち}のたいせつさ、心^{こころ}のたいせつさをかんが^{かんが}えるところからはじめてみませんか。

図書室^{としょしつ}の展示コーナー^{てんじ}には考える^{かんが}きっかけになる本^{てんじ}を展示しています。そのなかから4さつ、しょうかいします。



『幼年版 赤ちゃんが生まれる』

ニルス・タヴェルニエ/作 ブロンズ新社

10か月のあいだ、おかあさんのおなかのなかでおおきくなっていく赤ちゃんのようすを写真とやさしいことばでわかりやすくおしえてくれる本です。いのちのきせきをかんじてください。



『ともだち』 谷川俊太郎/作 玉川大学出版部

「ともだちって、いっしょにかえりたくなるひと。ともだちって、おかあさんやおとうさんにもいえないことをそうだんできるひと。」谷川俊太郎さんはこう書いています。あなたにとって、ともだちはどんなひとですか？



『あいつともだち』 内田麟太郎/作 偕成社

すぐになかよくなってともだちになればステキだけど、なんとなくうまくいかないこともある。でも、きになるあいつ。そんなあいつともだちなのかなあ。「おれたちともだち」シリーズは「にほんのえほん」の赤^{あか}シールのたなにあります。



『ぼくがスカートをはく日』

エイミ・ポロンスキー/作 学研プラス

自分らしく生きるって、どうすればいいのだろう。だれにも言えない秘密をかかえた12才の男の子グレイソンは、転校生のアミアとかがわる中で少しずつかわっていきます。



だいうんどうかい
みどり大運動会は
6月1日(土)



うんどうかい
運動会にむけたれんしゅうがはじまりました。ダンスにかけっこ、リレー、おうえんがっせん。としょしつ
図書室もみなさんのちから
力いっぱいのとりにくみをおうえんしています。「はやく走るコツ」や「力をだせる勝負ごはんのレシピ」の本、うんどうかい
運動会のお話の本をミニコーナーにてんじ
展示しています。こころ
心もからだ
体も運動会にむけて、ととのえていきましょう。



『さかさことばでうんどうかい』

西村敏雄/作 福音館書店

さかさことばのうんどうかいのしゅもくはせんしゅにゆうじょう、ぱんくいきょうそう、きばせん、とびばこ、じゅうりょうあげ。かわったしゅもくばかりです。だれが1いになるのかな。



『おみやげっていいな』

宮川ひろ/作

リレーでころんだまさきは、まけたのはじぶんのせいだとおもいこんでしまいました。びょうきでしばらくおやすみし、がっこうにいきづらくなってしまいます。どうすればまさきはがっこうにいけるようになるのでしょうか。



『五月は花笠! 3年1組ものがたり』

後藤竜二/作 新日本出版社

うんどうかい
運動会のダンスは「花笠音頭」。いろいろな思をかかえたまま、れんしゅうがはじまりました。「3年1組ものがたり」シリーズはぜんぶで5さつ、ぜひほかの作品も手にとってみてください。



『幽霊ランナー』 岡田潤/作 金の星社

優は3回連続でマラソン大会を棄権し、「幽霊ランナー」とよばれてしまう。大会直後に会ったせんぱい
先輩のしどう
指導でせいちょう
成長していく優。そしてむかえた4回目の大会…。



『つくろう! 食べよう! 勝負ごはん』全3巻

新生暁子/監修 日本図書センター

スポーツに必要な栄養を考えた料理の作り方をやさしくしょうかいしています。しっかり食べてしょうり
勝利をつかもう!

本は やさしく、ていねいにあつかきましょう

よもうと思った本にらくがきがあったら、がっかりしてしまいますね。このところ数冊つづけて、らくがきされた本がみつかりました。らくがきしないのはもちろん、おうちでの本のおき場所をかんが
考えて、みんなが気持ちよく本がよめるように気をつけましょう。

